

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成28年4月14日 (2016.4.14)

【公表番号】特表2015-515645(P2015-515645A)

【公表日】平成27年5月28日 (2015.5.28)

【年通号数】公開・登録公報2015-035

【出願番号】特願2015-503222(P2015-503222)

【国際特許分類】

G 0 9 F 13/18 (2006.01)

F 2 1 S 2/00 (2016.01)

G 0 8 G 1/095 (2006.01)

F 2 1 Y 115/10 (2016.01)

【F I】

G 0 9 F 13/18 N

F 2 1 S 2/00 6 6 3

G 0 8 G 1/095 L

F 2 1 Y 101:02

【手続補正書】

【提出日】平成28年2月26日 (2016.2.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 のエッジ点灯フラットパネルと、

第 1 のエッジ点灯フラットパネルに重ねられた第 2 のエッジ点灯フラットパネルと、

第 1 のエッジ点灯フラットパネルと視覚的に整列して配置された第 3 のエッジ点灯フラットパネルと

を備える照明器具であって、

各々のエッジ点灯フラットパネルが透光性材料で形成されていて、第 1 の平面と、第 1 の平面と反対側でかつ第 1 の平面から離隔した第 2 の平面と、第 2 の平面と結合した光学素子とを含んでおり、

第 1 のエッジ点灯フラットパネルの光学素子が、第 1 のエッジ点灯フラットパネルの像の所望の形状を形成するとともにその第 1 の平面を通して第 1 のエッジ点灯フラットパネル内で配光される光を反射するように構成されており、

第 2 のエッジ点灯フラットパネルの光学素子が、第 2 のエッジ点灯フラットパネルの像の所望の形状を形成するとともにその第 1 の平面を通して第 2 のエッジ点灯フラットパネル内で配光される光を反射するように構成されており、

第 3 のエッジ点灯フラットパネルの光学素子が、第 3 のエッジ点灯フラットパネルの像の所望の形状を形成するとともにその第 1 の平面を通して第 3 のエッジ点灯フラットパネル内で配光される光を反射するよう構成されており、

第 1 のエッジ点灯フラットパネルの光学素子が第 1 の像を完全には画成せず、第 3 のエッジ点灯フラットパネルの光学素子が第 1 の像を完全には画成せず、第 1 のエッジ点灯フラットパネルの光学素子によって形成された像が、第 3 のエッジ点灯フラットパネルの光学素子によって形成される像と組合せたときに、完全な第 1 の像を画成し、

第 1 のエッジ点灯フラットパネルの光学素子が第 2 の像を完全には画成せず、第 2 のエ

ッジ点灯フラットパネルの光学素子が第 2 の像を完全には画成せず、第 1 のエッジ点灯フラットパネルの光学素子によって形成された像が、第 2 のエッジ点灯フラットパネルの光学素子によって形成される像と組合せたときに、完全な第 2 の像を画成し、完全な第 1 の像と完全な第 2 の像とが異なる、照明器具。

【請求項 2】

当該照明器具が、給電したときに、完全な第 1 の像と完全な第 2 の像を順次投射する、請求項 1 記載の照明器具。

【請求項 3】

第 1 のエッジ点灯フラットパネル、第 2 のエッジ点灯フラットパネル及び第 3 のエッジ点灯フラットパネルの各々と結合した光源をさらに備える、請求項 1 又は請求項 2 記載の照明器具。

【請求項 4】

前記光源が、第 1 及び第 3 のエッジ点灯フラットパネル又は第 1 及び第 2 のエッジ点灯フラットパネルのみを照明又は選択的に照明するように構成及び配置される、請求項 3 記載の照明器具。

【請求項 5】

前記光源が P C B 含有発光ダイオードのストリップを含む、請求項 3 記載の照明器具。